

こども

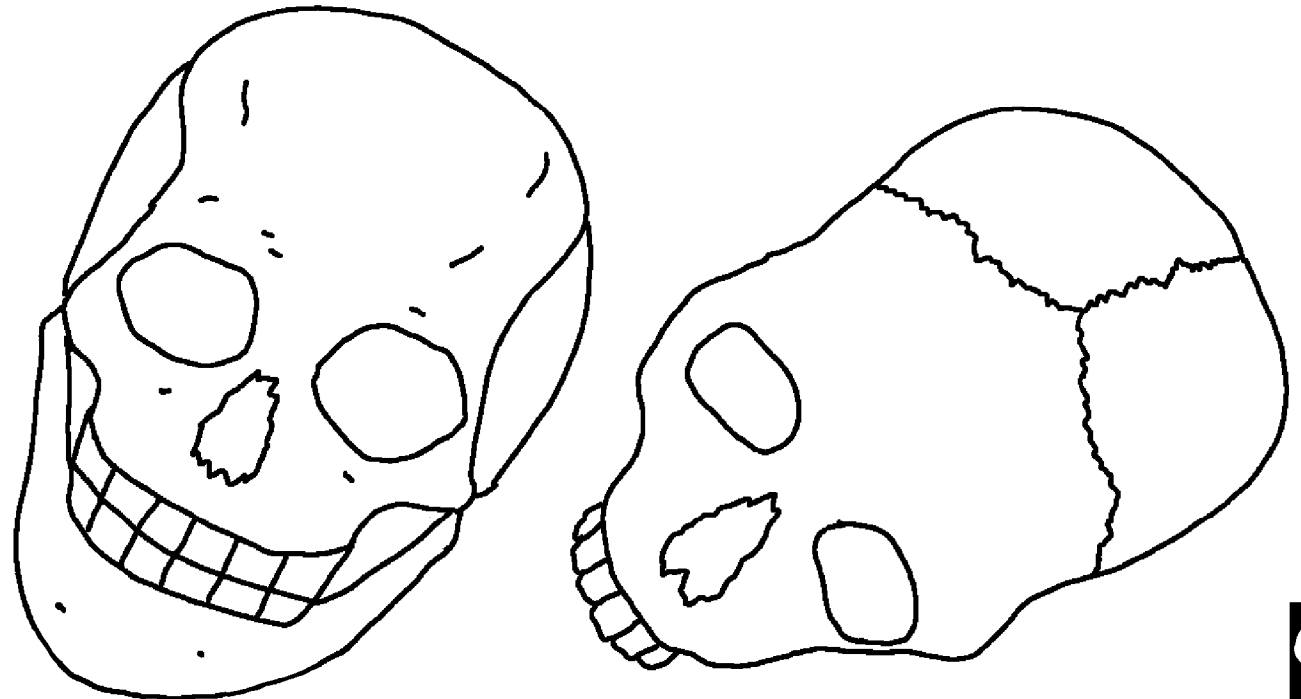
子供のインターネットバイブル

あんない

案内いたします

み ひと

まぼろしを見る人、エゼキエル



ぶん

文: Edward Hughes

え

絵: Lazarus, Alastair Paterson

かいさくしゃ

改作者: Ruth Klassen

ほんやくしゃ

翻訳者: Yuko Kajiki

監修者: Dan Ellrick

しゅつぱんしゃ

出版社: Bible for Children

www.M1914.org

BFC

PO Box 3

Winnipeg, MB R3C 2G1

Canada

©2021 Bible for Children, Inc.

許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、又はプリントは、許可されています。



むかし つよ ぐん せ ぐん
ずっと昔、とても強い軍たいがユダを攻めてきました。その軍たいは、たくさ
かみ たみ い
んの神さまの民をつかまえ、バビロンへもどって行ったのです。



びと

い

ひとびと

じぶん

とらわれ人となって、バビロンへつれて行かれたユダの人々は、自分のふるさと

がわ

す

から、とおくとおくはなれたケバル川のほとりに、住むようになりました。かれ

なか

かみ

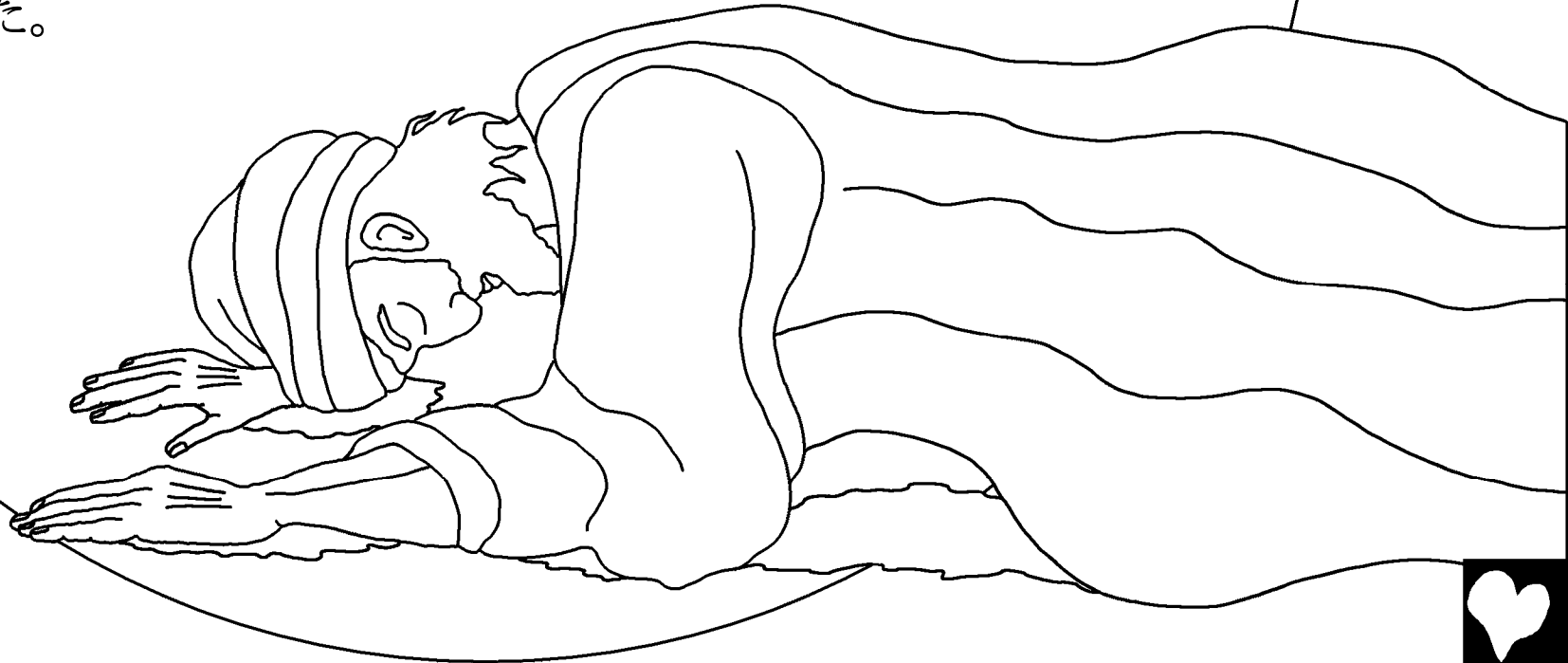
しゃ

らの中に、神さまのしもべ、よげん者エゼキエルがいましたよ。



ある日、神さまはエゼキエルに、まぼろしを見せられました。

そこでは、神さまの栄光が、4人のようせいたちのすがたとなつて、光りかがやいていました。そのようせいたち一人一人は、それぞれに4つのかおと、4まいのはねを持っています。ようせいたちの上には、うつくしいサファイアの王さまのイスがありました。まばゆい光が、あふれるようにふりそそぎ、それはまるで、もえる虹のよう。エゼキエルは、あまりのかがやきに、思わず下をむいてしまいました。



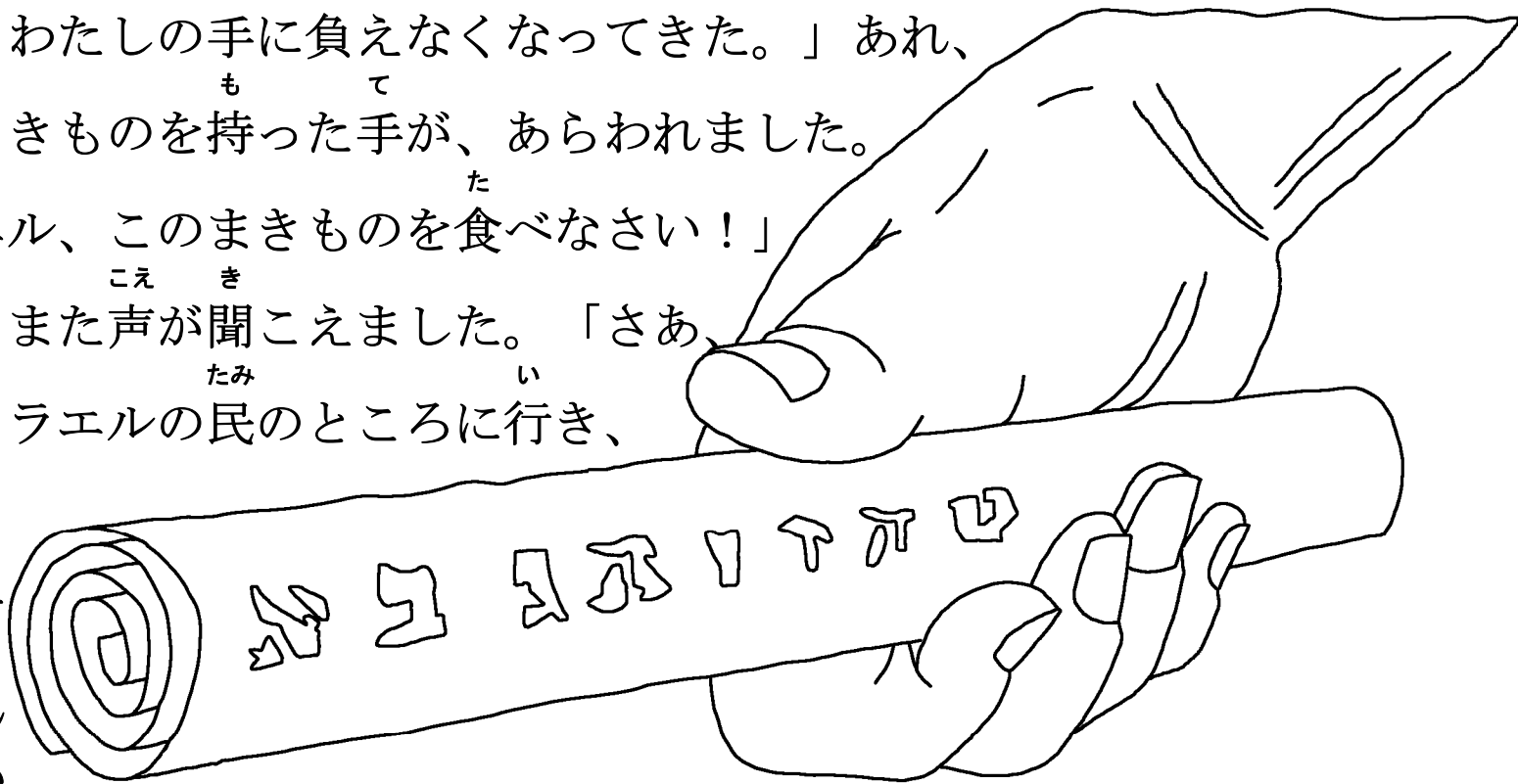
かみ
神さまは、エゼキエルに言われました。「わたしはあなたを、イスラエルの
こどもたちのところへ送ろう。かれらに、わたしのことばを伝えるのだ。かれ
らは、もうわたしの手に負えなくなってきた。」あれ、
とつぜんまきものを持った手が、あらわれました。

「エゼキエル、このまきものを食べなさい！」

こえ き
つづいて、また声が聞こえました。「さあ、
い たみ い
行け！イスラエルの民のところに行き、
わたしのこ

つた
とばを伝える
のだ！」
なんてへん
なめいれい
でしょうか。

でもね、エゼキエルは、ちゃんとめいれいどおり、
まきものを食べて、出かけました。



かみ

ひ あ

びと

じん す

エゼキエルは、神さまのれいに引き上げられ、とらえ人となったユダヤ人が住ん

がわ

ひと

でいるケバル川のもう一つの

ところ

所に、つれていかれましたよ。

なぬかかん

じん

そこで、7日間、ユダヤ人たちのそばにいて、かれらのようす

み

を見ていたエゼキエルは、かれらが、ひどいことばかりしているのでほんとうにおどろいてしまいました。

かみ

い

神さまは、エゼキエルに言われまし

ち み

た。「この地で見はりばんになるように。」それから、エゼキエルは、

わる

ひとびと

悪いことをしている人々に、

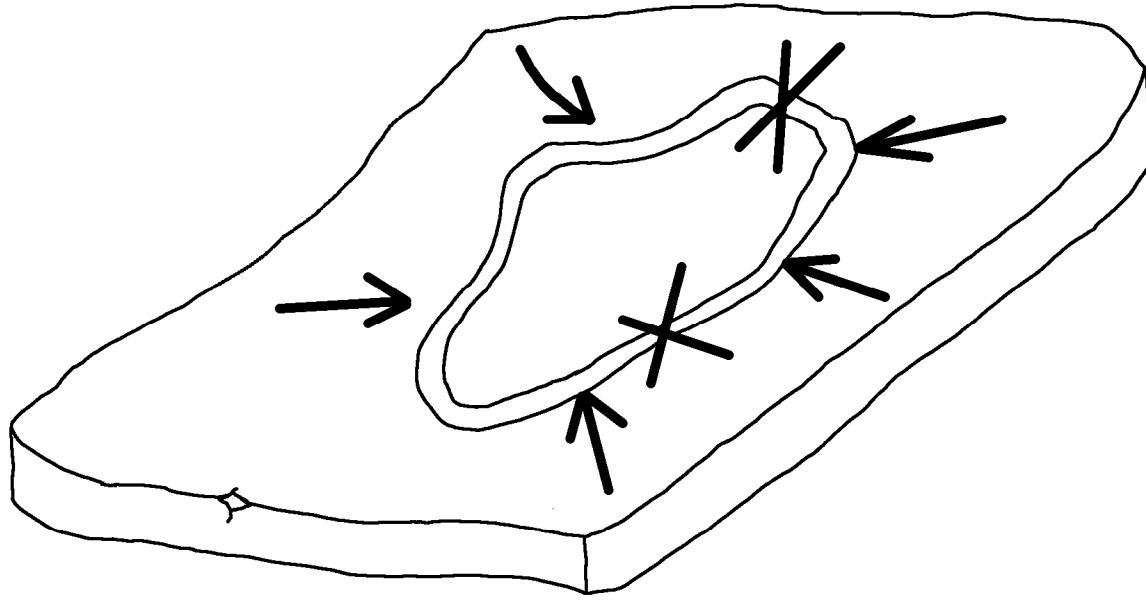
かみ

「神さまにしたがわないことは、もうやめよう！」

ちゅうい

と注意するようになりま
した。





ひとびと かみ

エゼキエルは、人々に神さまのことばを、はっきりとわからせるため、いろいろな変わったことをしました。たとえばね、かれはエルサレムの絵を、土のタイルのかけらに、ひっかいて描きました。その絵は、たくさんの兵士たちが、エルサレムのまわりを囲んでいる絵でしたよ。たぶん、みんなそこにあつまって、かれのうしろから、その絵を見ていたことでしょうね。エゼキエルは、神さまの聖なる町が、もうすぐほろぼされてしまうだろうと、みんなに伝えました。



きた おうこく

ねん

かみ

北の王国イスラエルは、390年ものあいだ、神さまにしたがいませんでした。

みなみ おうこく

そして南の王国ユダは、40年のあいだ、したがわなかったのです。そんなに

なが

くに

長いあいだ、したがわなかったから、イスラエルの国は、ほろぼされてしまった

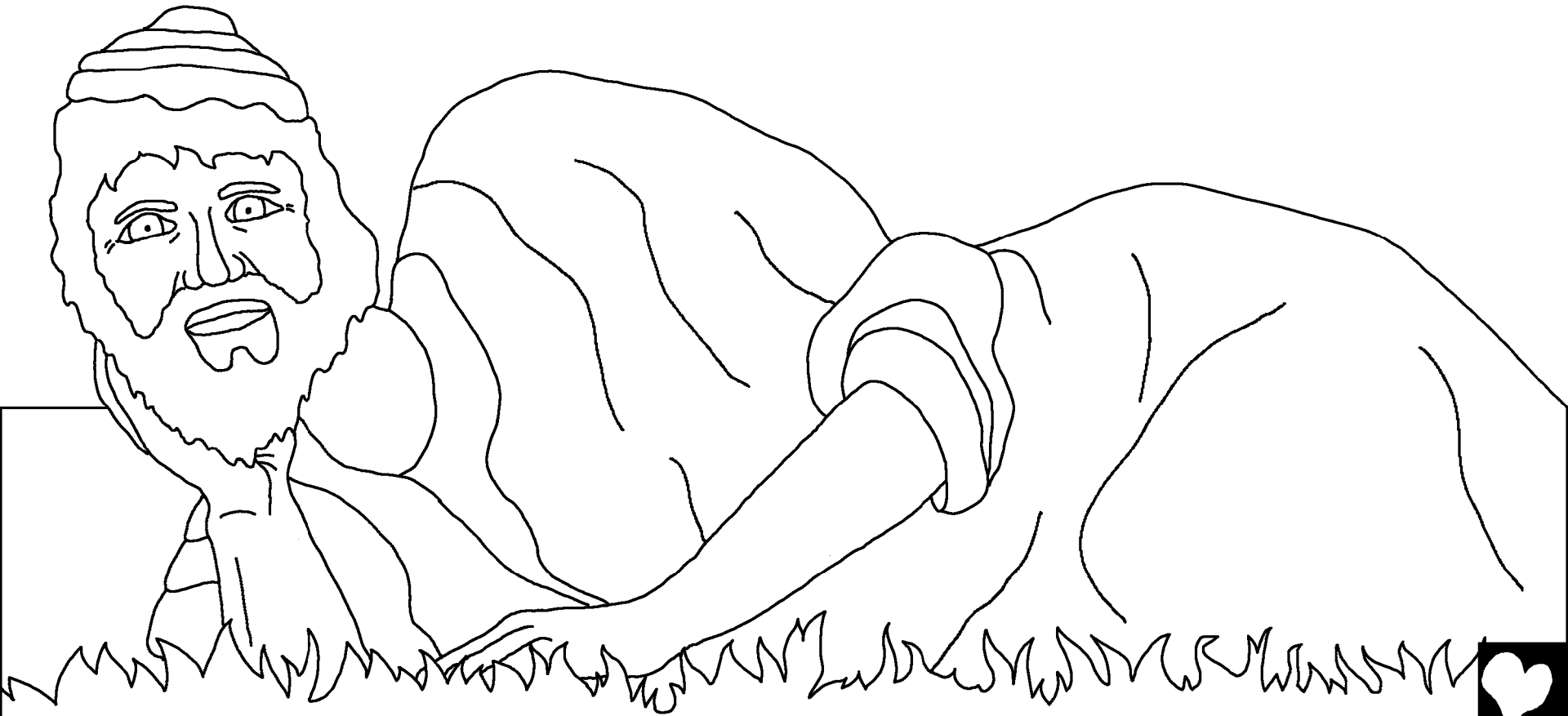
くに いま

のですね。そして、ユダの国も今また、なくなってしまうそうですよ。そこで、

かみ

い

神さまはエゼキエルに言われました。

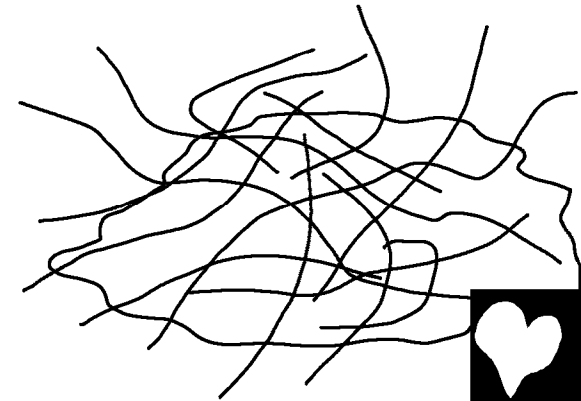
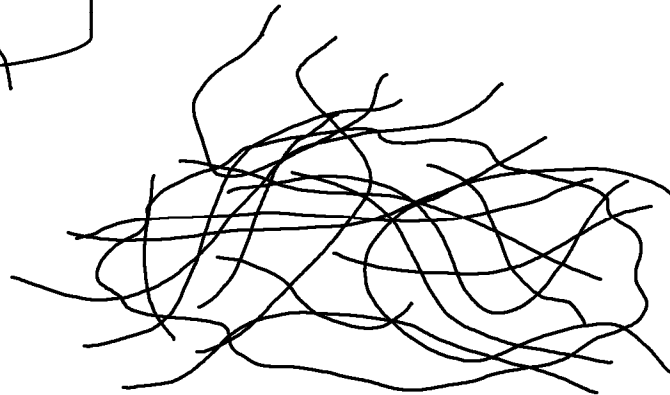


「さあ、からだの左がわを下にして、390日のあいだ、横むきになったまま
でいなさい。それから、こんどは右がわを下にして、40日のあいだ、同じよう
にいなさい。」それは人々に、罪をおかした年のかずを、思い出させるためだっ
たのです。

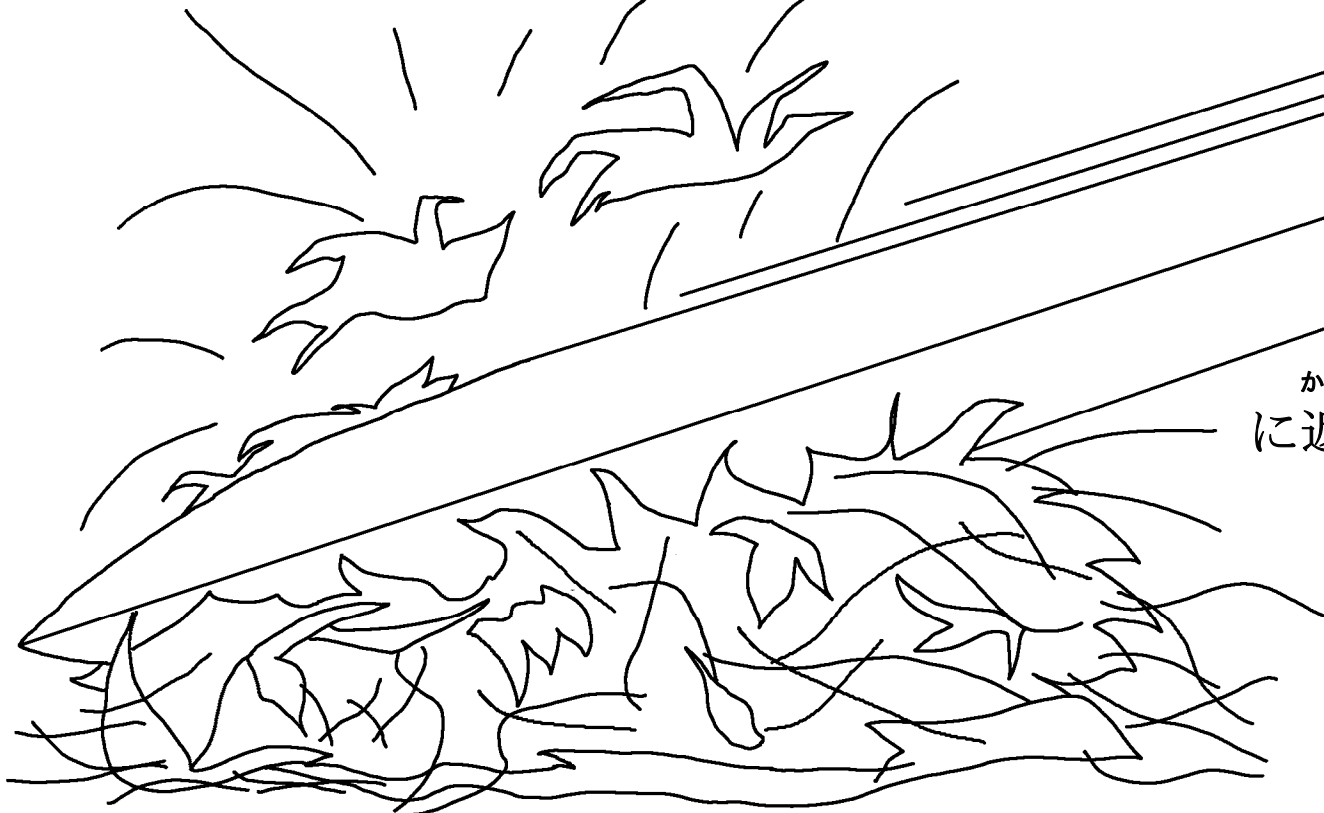




ひとひと おも
たぶん、人々ははじめ、こう思ったことでしょう。
ひと
エゼキエルって、なんてへんな人なのだろうって。
かみ い
でもね、エゼキエルは、ただ神さまが言われるとお
おこな ひ
りに、すべてを行っただけなんです。ある日、エゼ
じぶん け さんぶん
キエルは、自分のかみの毛をそりおとし、その三分
いち
の一をやいてしまいました。これは、バビロンの
ぐん す
軍たいが、せめてきたとき、エルサレムに住んでい
ひとひと さんぶん いち びょうき た
る人々の三分の一が、病気になったり、または食べ
し
るものがなくなって、死んでしまうだろうということ
とでした。



つぎに、エゼキエルは、また自分のかみの毛の三分の一をとり、それをかれの
つるぎ さんぶん いち ひとびと ぐん つるぎ
剣で、こまかくきざみました。それは三分の一の人々が、てきの軍たいの剣
し
で、死んでしまうだろうということでした。さて、エゼキエルは、さいごにの
さんぶん いち け かぜ ふ
こった三分の一のかみの毛を、風に吹きとばしましたよ。あれあれ、かれは、そ
なんぼん け と じぶん き
こから何本かのかみの毛を取って、自分のうわ着的すそのところに、ぬいこんで
かみ なんにん ひとびと
いますね。それは、神さまが何人かの人々を、やくそくしてくださっ



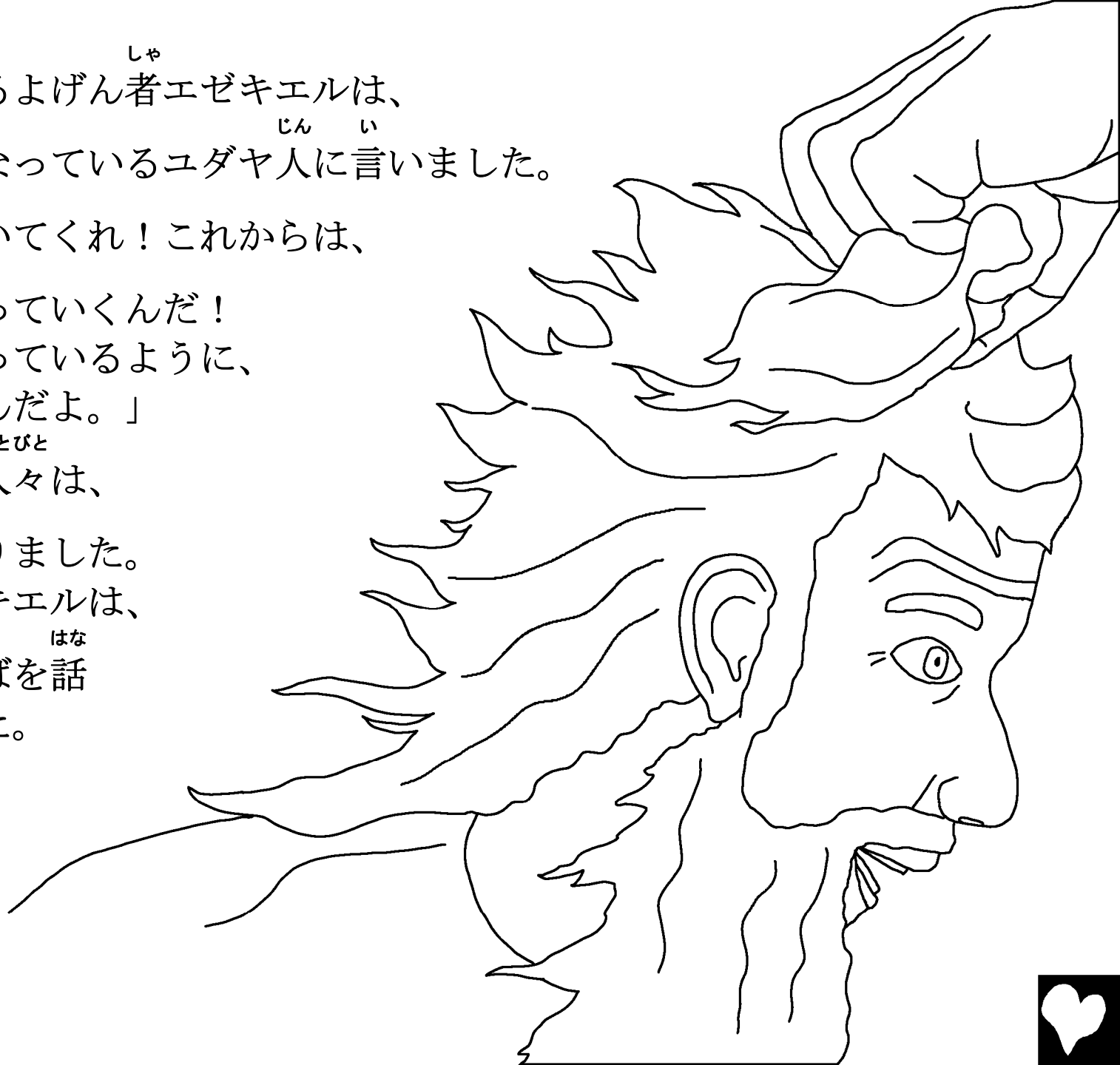
とち あんぜん
た土地に、安全
かえ
に返してくださるという
ことだったのです。



このゆう^き気あるよげん者^{しゃ}エゼキエルは、
とらわれ人^{びと}となっているユダヤ人^{じん い}に言いました。

「みんな、聞いてくれ！これからは、
もっと悪^{わる}くなっていくんだ！
みんながねがっているように、
よくなる^きないんだよ。」

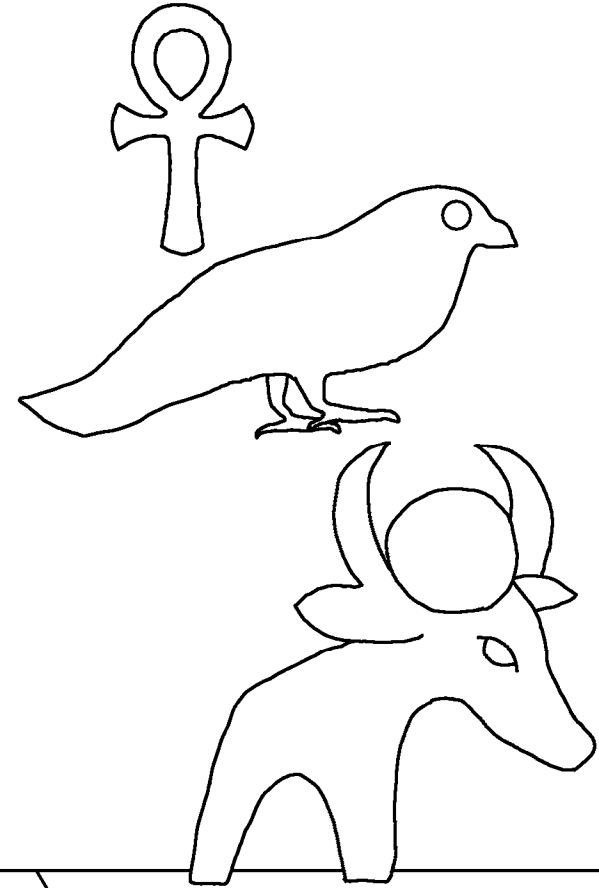
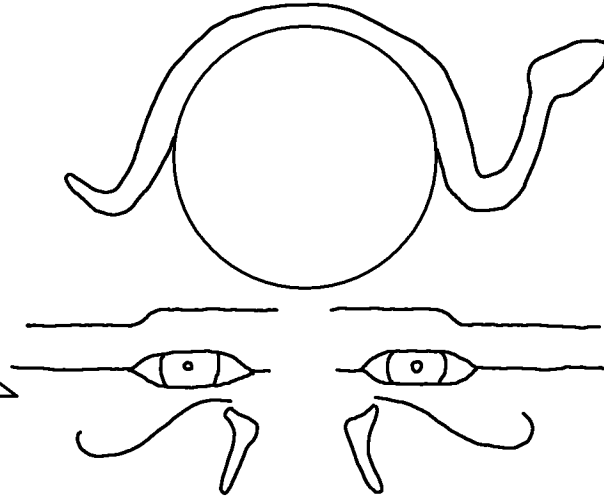
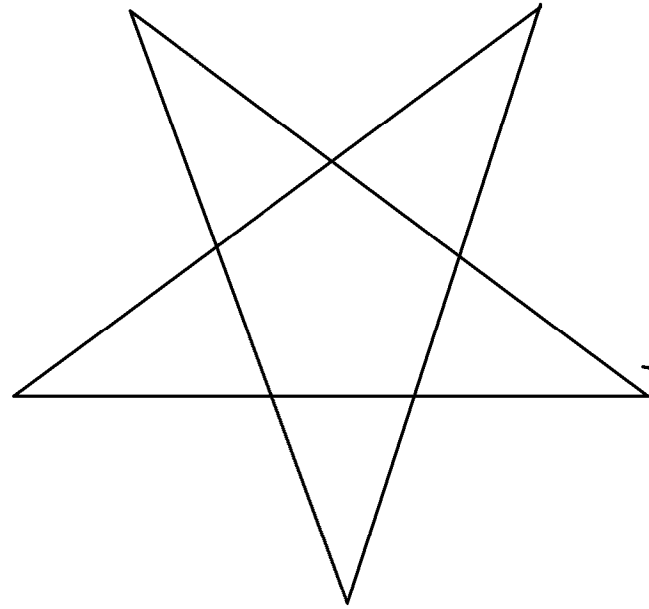
これを聞いた人々^{ひとびと}は、
カンカン^{おこ}に怒りました。
でもね、エゼキエルは、
神さま^{かみ}のことば^{はな}を話しつづけました。



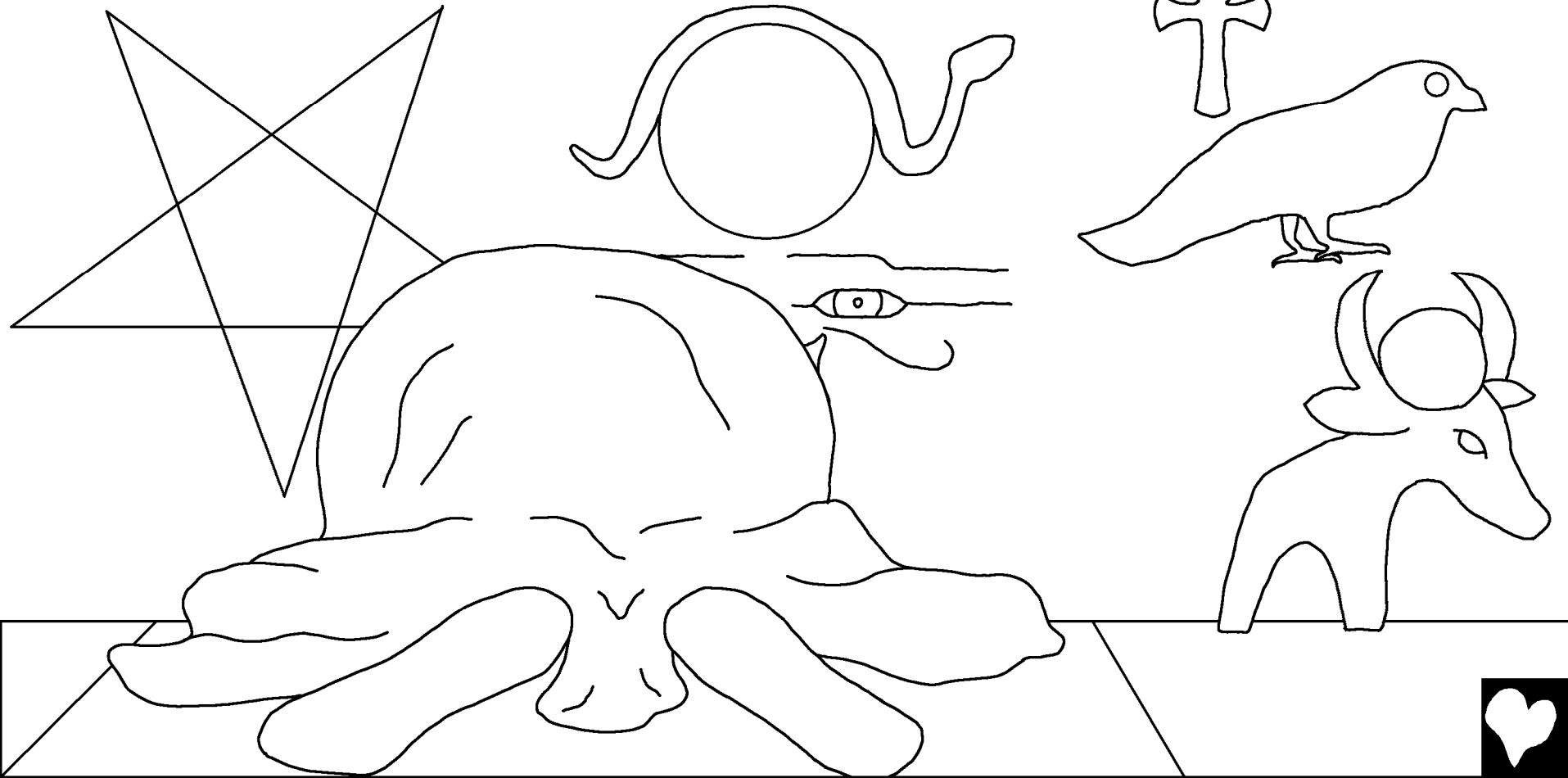
ある日、エゼキエルが、イスラエルの
ろうじん
老人たちといっしょにすわっていると、
かみ
神さまが、エゼキエルにまぼろしを見
み
せられましたよ。このまぼろし
なか かみ
の中で、神さまは、エゼキエル
け
をかれのかみの毛で
も あ
持ち上げられ、エルサ
しん
レムの神でんまで、
はこばれました。

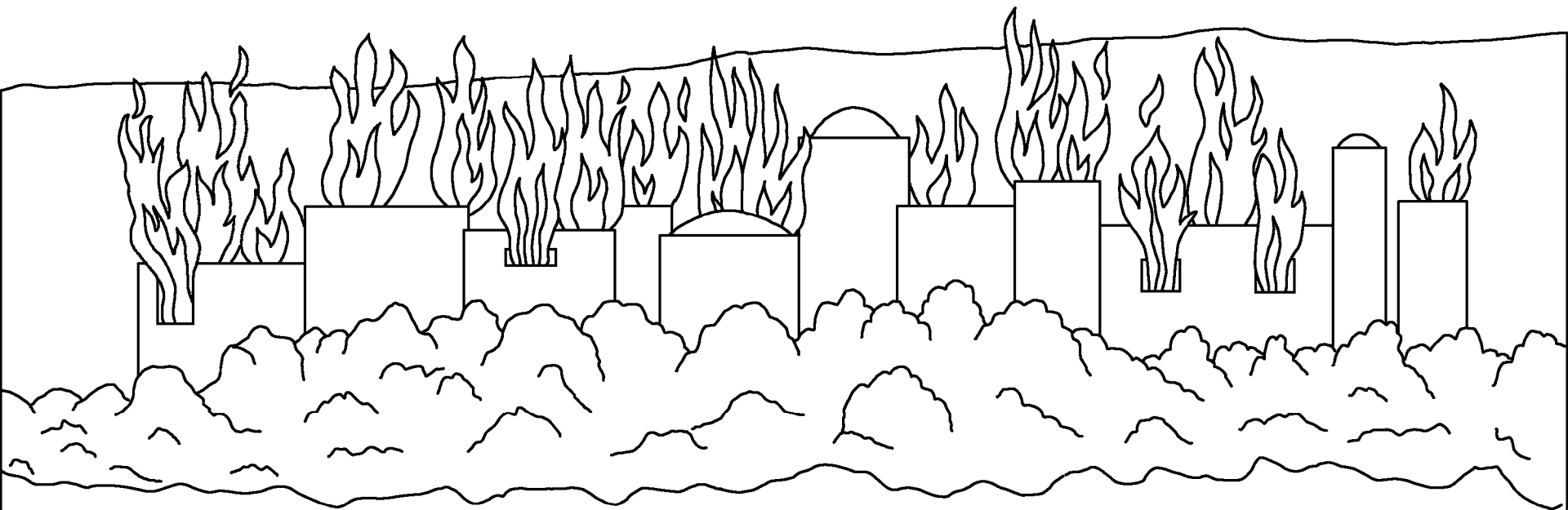


しん なか かみ けが
神でんの中で、神さまはエゼキエルに、ぞーっとするような汚れたけどものや、
ぞう み しん なか
ぐう像などを見せられました。これらのものは、ぜったいに神でんの中に、
おいてはいけないものでした。



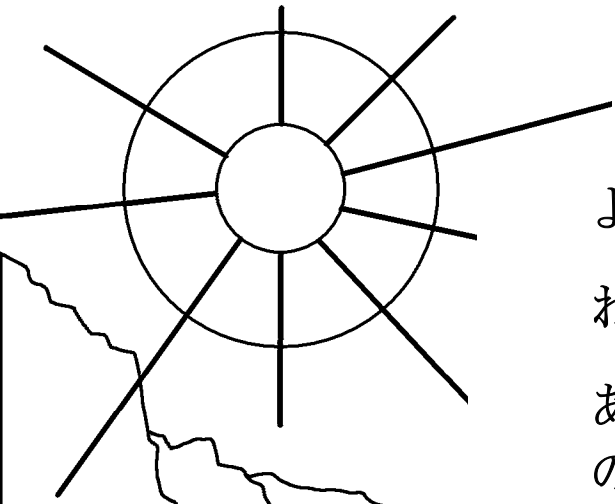
じつは、こののしどう者たちは、神さまのかわりに、これらのものを礼拝して
いたのです。神さまは、つぎのことも伝えられました。「神さまの栄光は、
この宮でんを去ってしまい、ほろぼされてしまうだろう。」それから、
まぼろしが、きえてしまいましたよ。エゼキエルは、
このことをユダヤの人々に、はなしました。





かみ い
神さまが言われたことは、みんなそのとおりにになりました。エルサレムは、
ほろぼされてしまい、おお ひとびと 多くの人々は、ころされてしまったのです。バビロンで、
びと ひとびと き おも
とらわれ人となっているユダヤの人々は、それを聞いたとき思いました。ああ、
かみ かみ たみ
神さまは、神さまの民を、すっかりあきらめられたのだろうか。もう、
たす
助けてくださらないのだろうか。



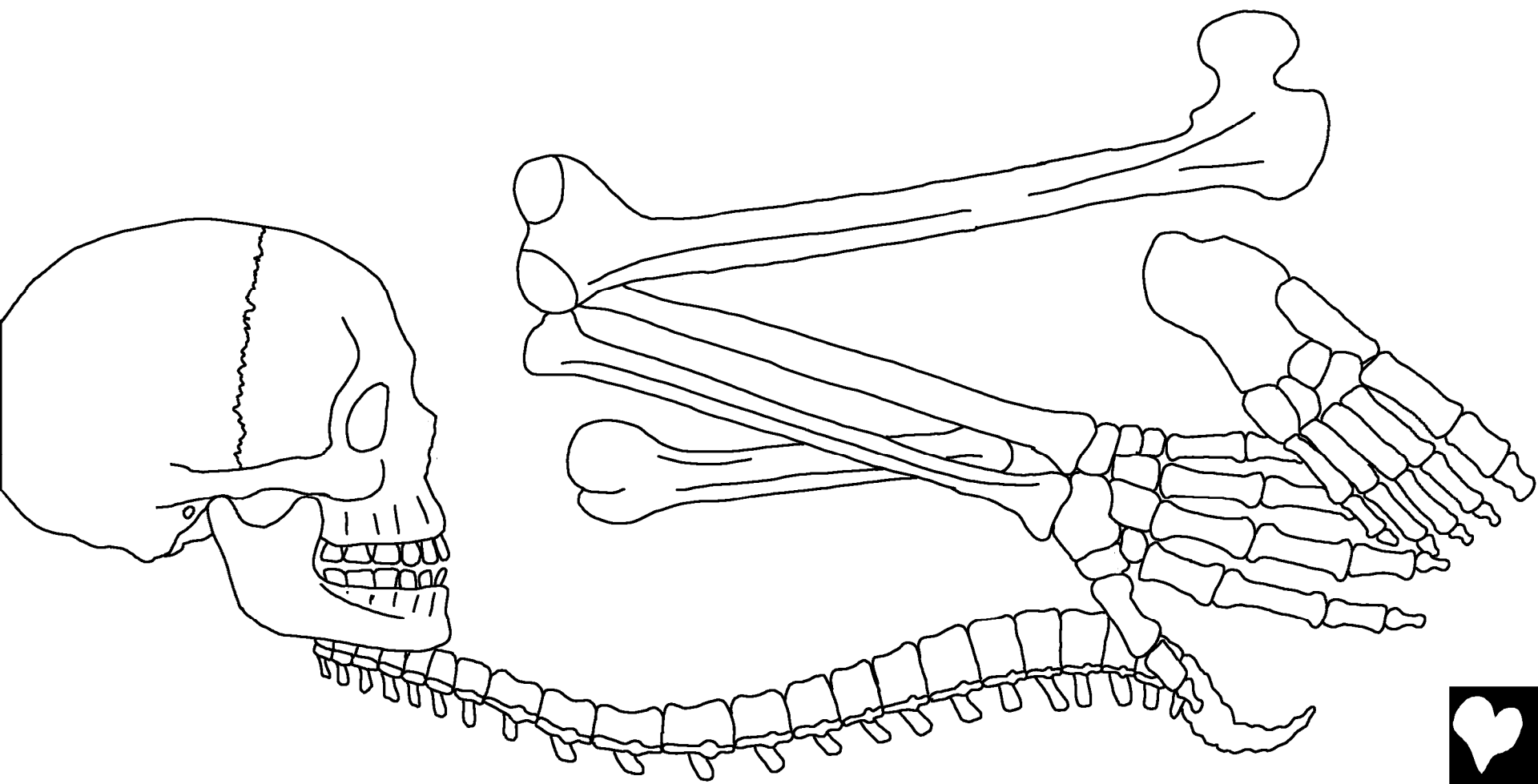


けれども、神^{かみ}さまは、それからもうひとつのことを、
よげん者^{しゃ った}に伝えられました。神^{かみ}さまは、エゼキエルをか
わいた骨^{ほね}のいっぱいある谷^{たに}までつれていられました。
あれっ、人間^{にんげん}の骨^{ほね}
のようです。

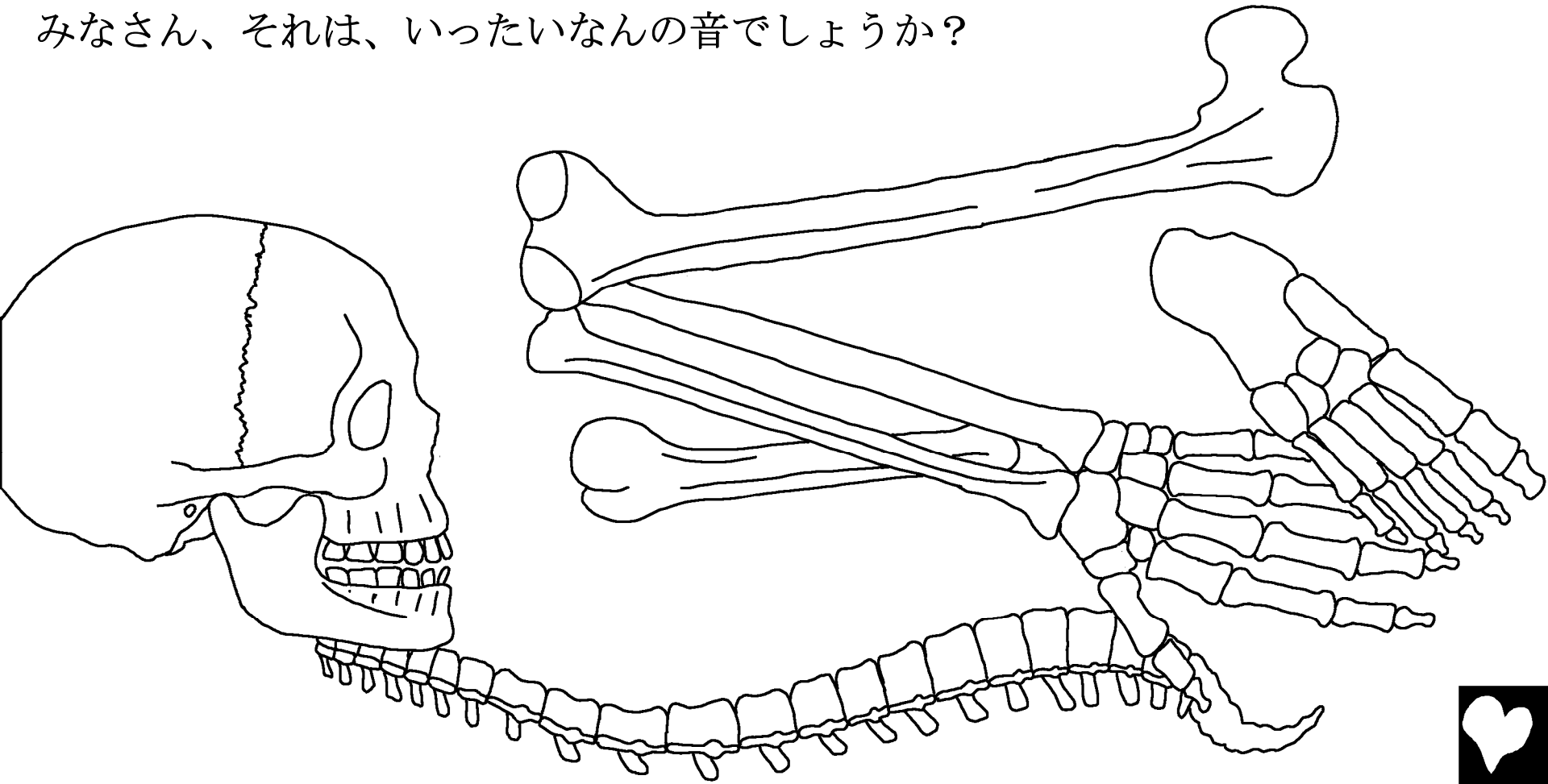


ひと こ ほね い
「人の子エゼキエルよ、これらの骨は、また生きかえることができるだろうか。」

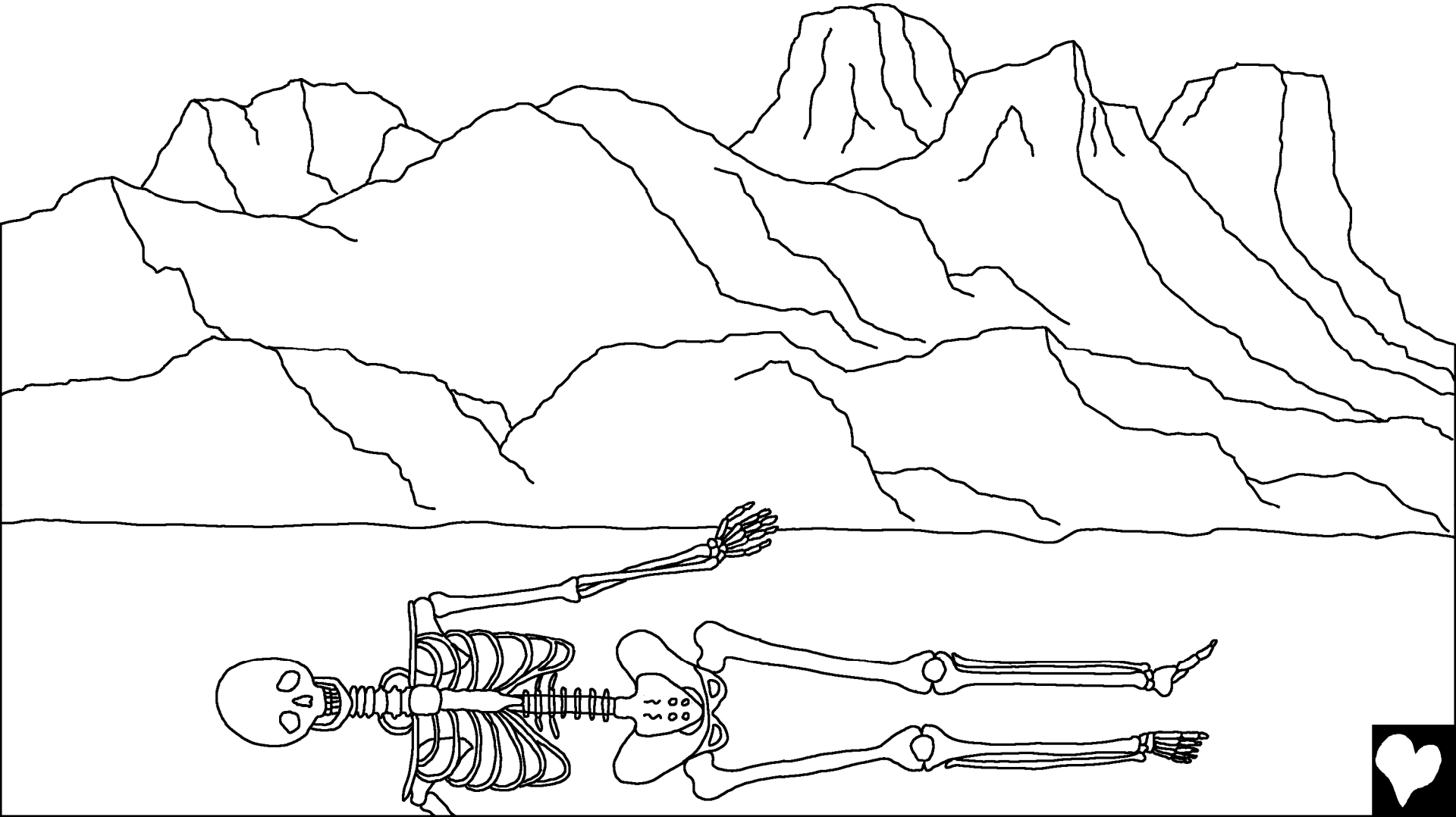
かみ かみ
神さまは、エゼキエルにたずねられました。「ああ、主なる神さま、
あなたは、なにもかも、わかっていらっしやいます。」そう、もちろん、
ほね い
かわいた骨が、もういちど生きかえることなんかできませんね。



しゅ い ほね つた
主は、言われました。「エゼキエル、これらの骨に、わたしのことばを伝え
い ほね しゅ き
るのだよ。こう言いなさい。かわいた骨よ、主のことばを聞け！おまえたちは、
い かえ しゅ
生き返るだろう！」エゼキエルは、主の言われるとおりにしましたよ。すると、
おと き
どこからでしょうか、カタカタっていう音が聞こえてきました。
おと
みなさん、それは、いったいなんの音でしょうか？

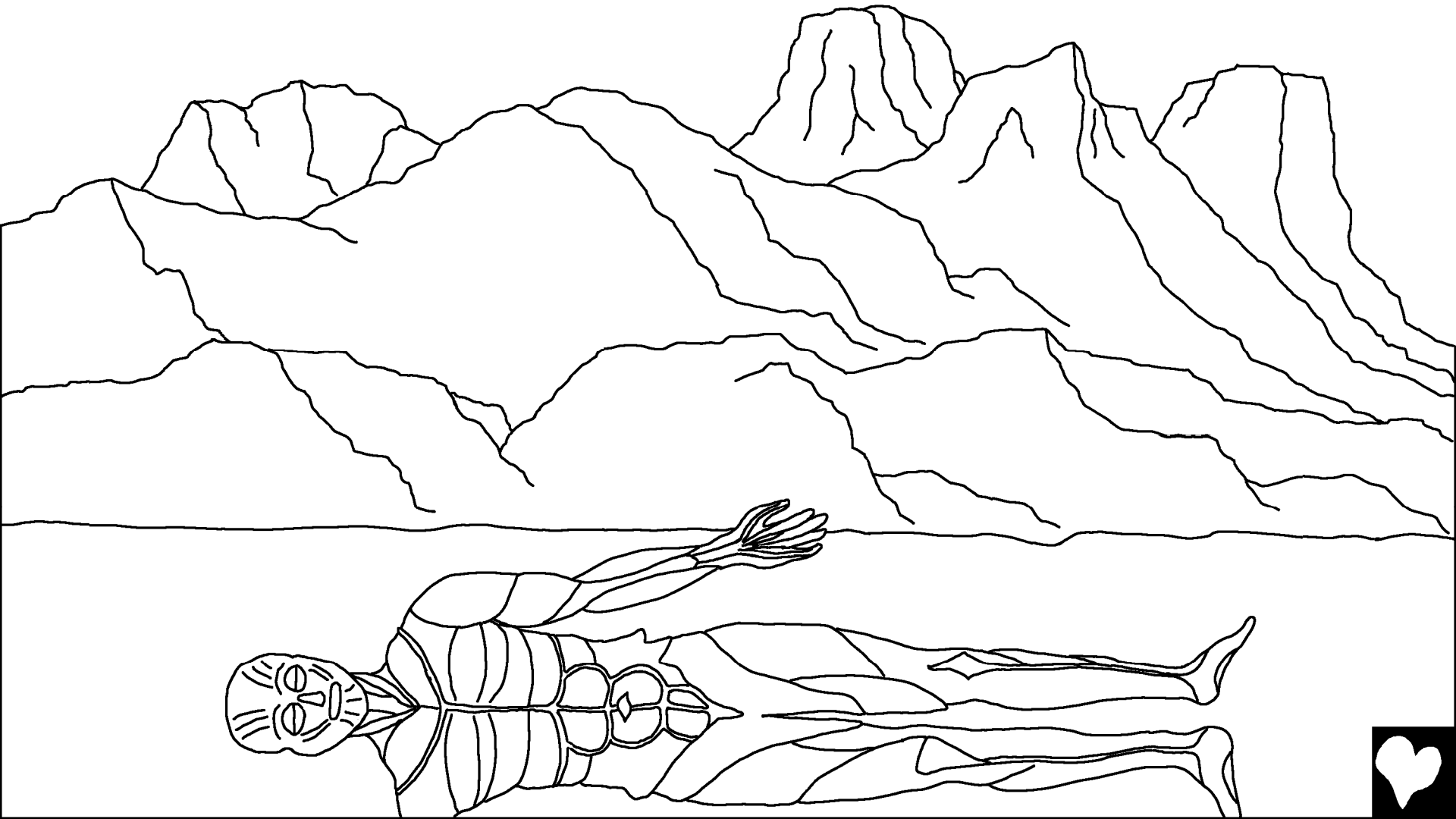


よげん者^{しゃ}エゼキエルが、びっくりして^み見ていると、あれよ、あれよ、
と言う^いまに、骨^{ほね}と骨^{ほね}がつながって、もとの人^{ひと}のかたちになっていきますよ。

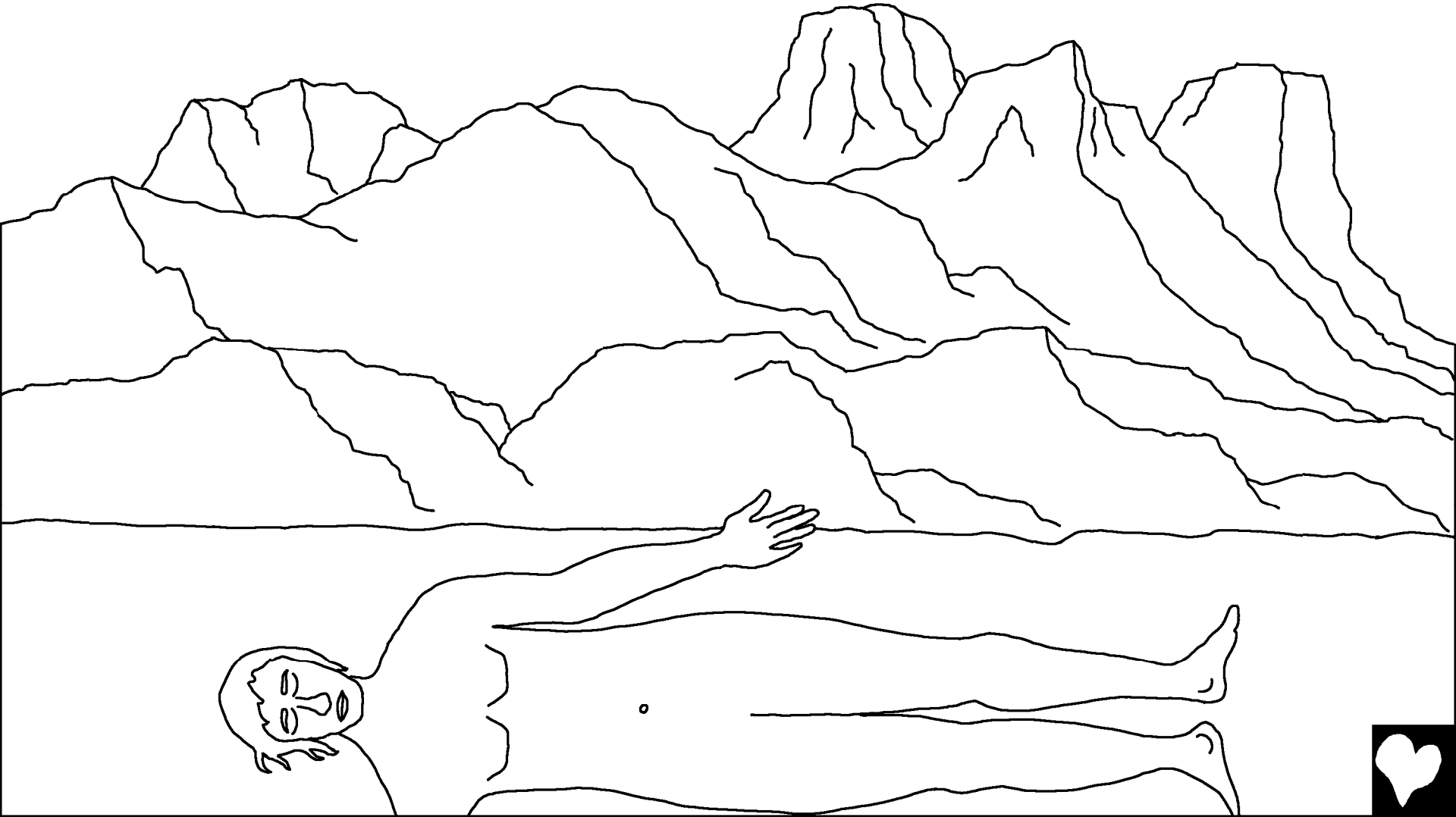


ほね にく

それから、骨に肉がつきました。

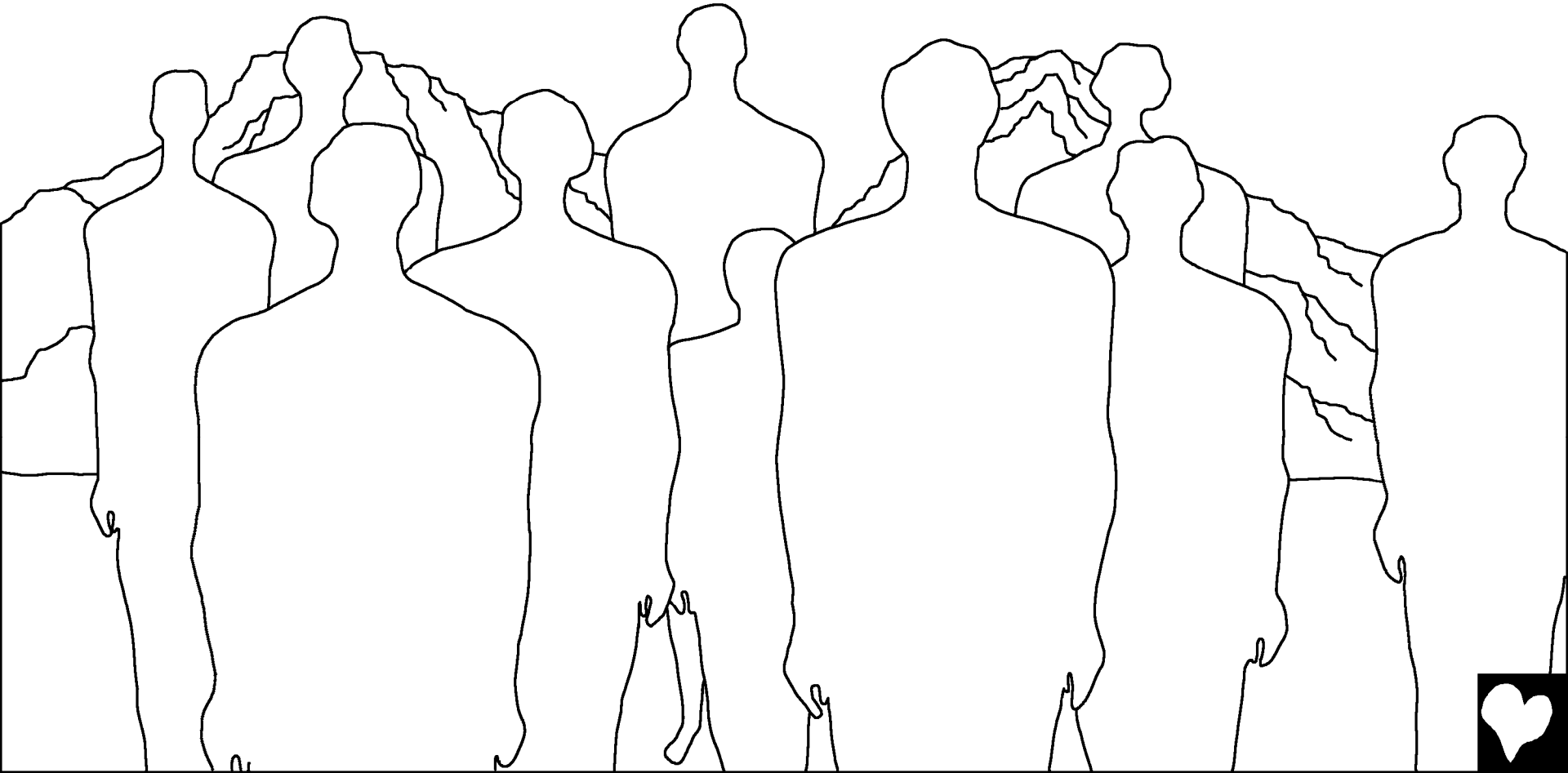


すると、こんどはその人たちに、皮ふがつけられました。でもね、
かれらはまだ、息を**いき**していませんね。



しゅ い ひと こ い かみ つた いき
主は言われました。「人の子よ、こう言って神のことばを伝えるのだよ。息よ、
しほう ふ い ふ
四方から吹いてきておくれ！生きかえらせるように、吹きかけておくれ！」

いま し ひと
エゼキエルがそのようにすると、どうでしょう。今まで死んでいた人たちが、
いき はじ じぶん あし た あ
息をし始めたのです。そして、自分たちの足で立ち上がりました。

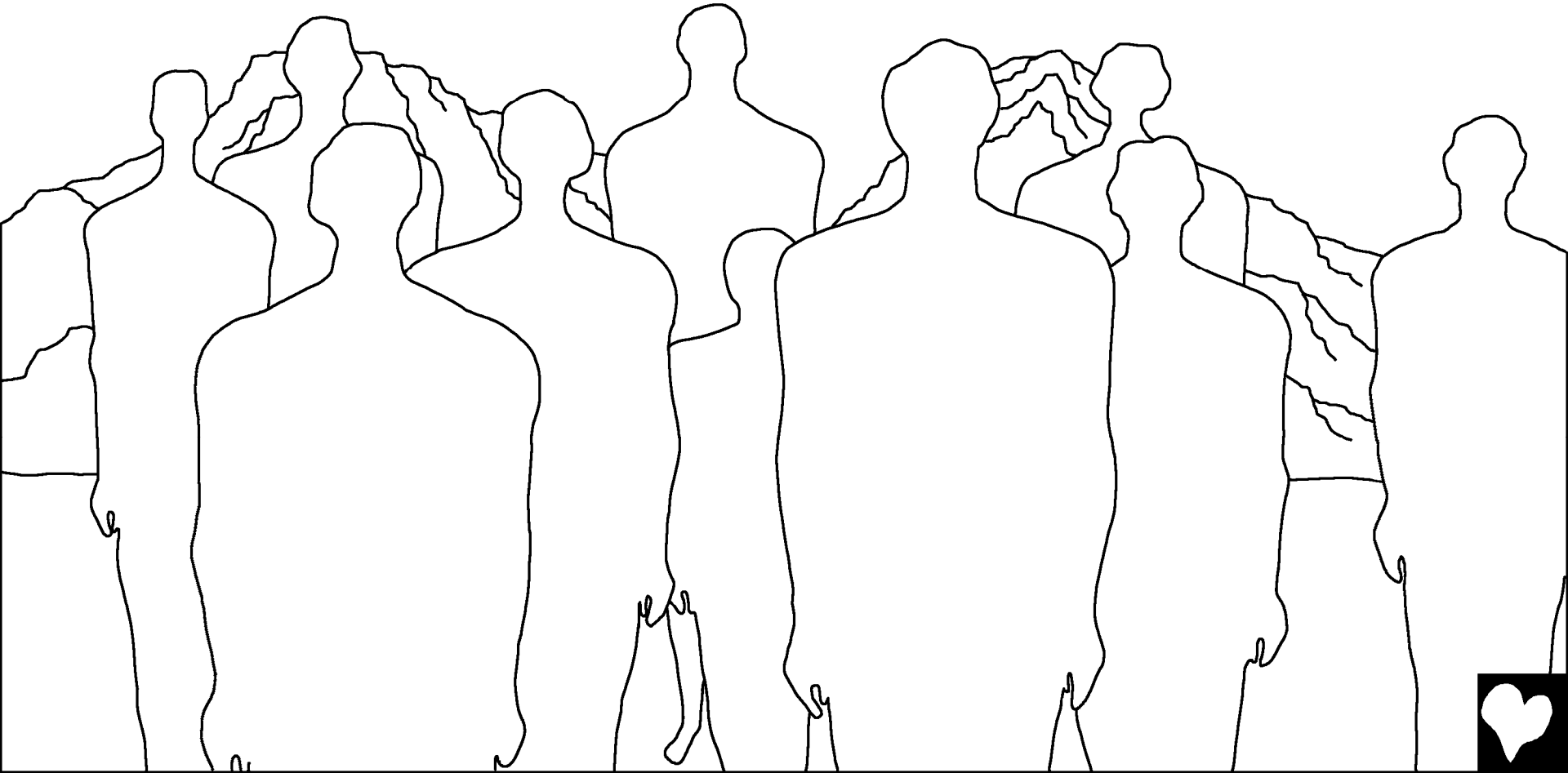


いま おお ぐん たに
今や、かぞえられないほど多くの軍たいが、谷まにあふれていますよ。

かみ
神さまはね、よくわかっていらっしやいました。エルサレムが、ほろぼされてし

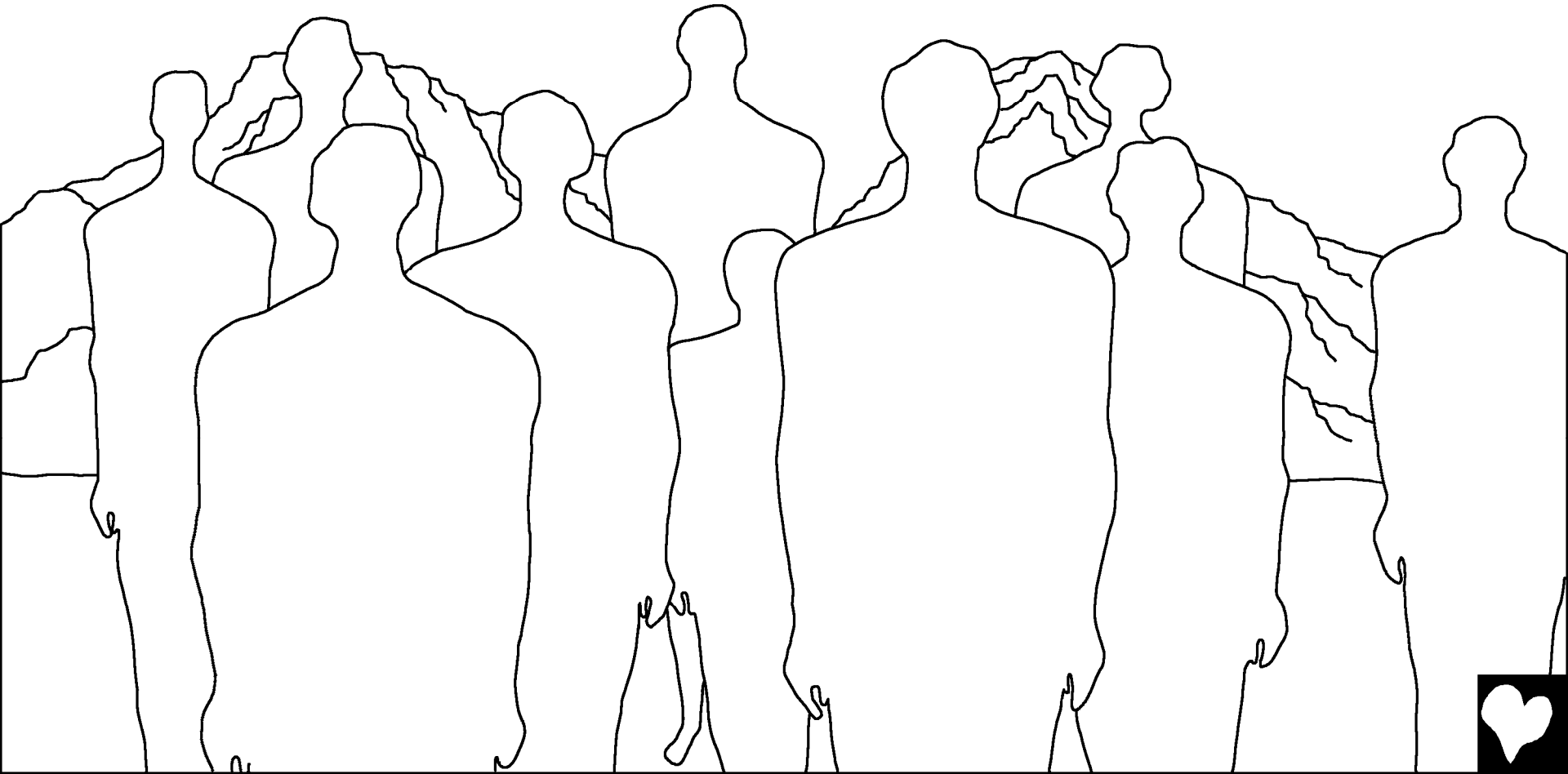
びと ひとびと じぶん
まったとき、バビロンでとらわれ人となっているユダヤの人々が、自分たちは、

たす おも
もう助からないんだって思っていることをね。



そこで、エゼキエルに、まぼろしを見せられ、伝えられました。

「これらの骨は、イスラエルのすべての民ぞくなのだ。わたしは、わたしの霊をおまえたちにあたえよう。そして、おまえたちを、自分の地に住まわせよう。」



なんてすばらしい神さまからのメッセージでしょう！エゼキエルに言われた
かみ
神さまのやくそくは、ほんとうでしたね。とうとうユダヤの人々は、自分たちの
ひとびと じぶん
ち
地にもどることができたのですから。今、人々はよくわかりました。そう、
いま ひとびと
しゅ かみ いえ
主なる神が、みんなを家へつれてかえってくださったって。

かみ
神さまのことばは、い
つもしんじつ、いつも
かなえてくださいます。



み ひと
まぼろしを見る人、エゼキエル

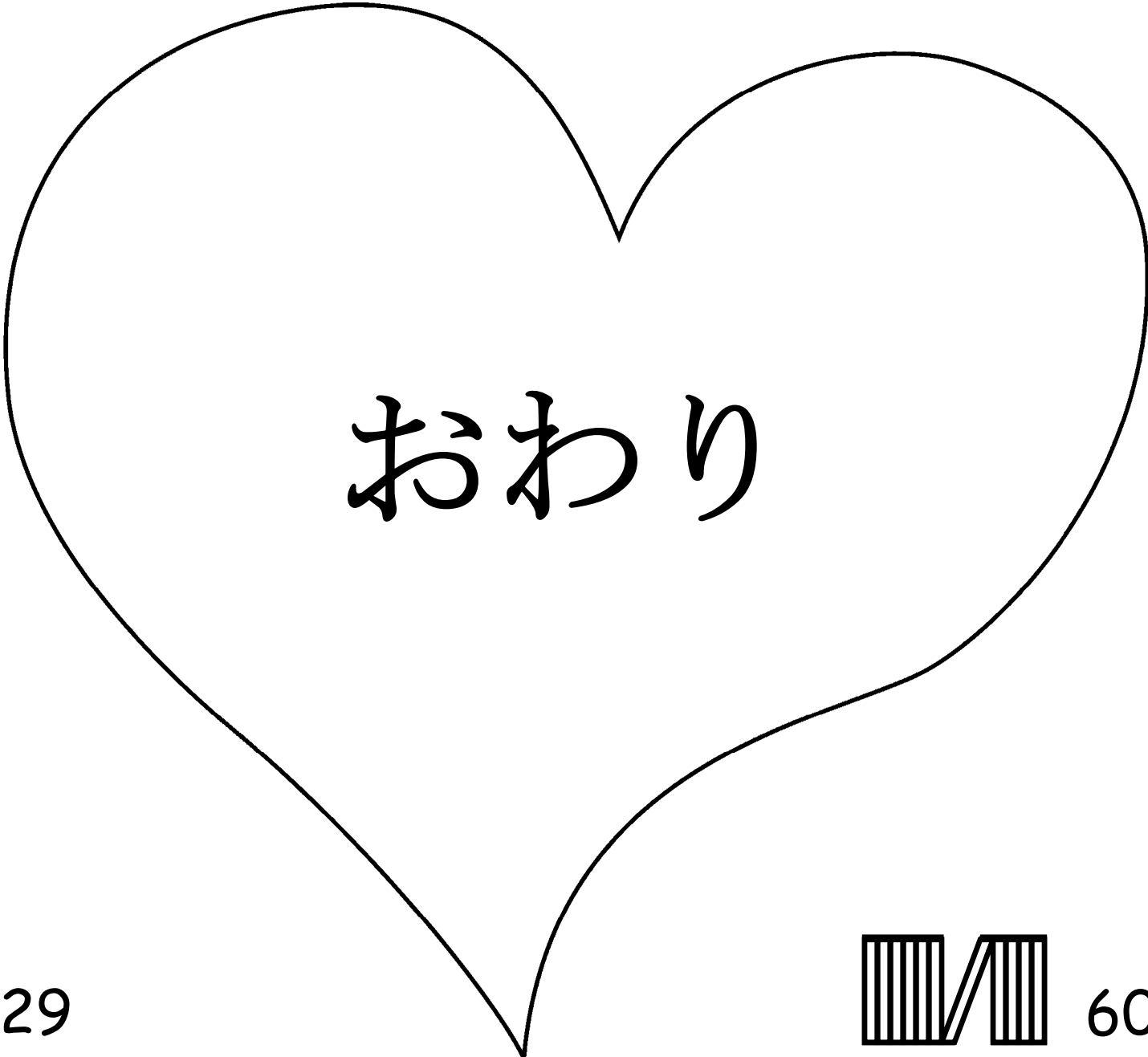
かみ み せいしょ しる
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

しょ
エゼキエル書

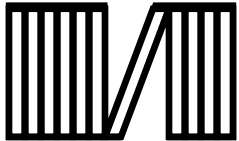
み ひら ひかり あた
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん
詩篇 119:130





おわり



せいしょものがたり わたし かみ
この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまについて、
おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことをしてほしいと、
おも
思っていらっしゃるのです。

かみ わたし かみ
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、していらっしゃいます。それを、神さま
は、罪とよばれています。その罪のむくいは、死です。

かみ あい ひとり こ
けれども、神さまは、あなたをとも愛していらっしゃいますので、ただ一人のみ子イエスさまを、こ
よ おく つみ じゅうじかじょう な
の世に送ってくださいました。そしてあなたの罪のために、十字架上で亡くなられたのです。けれども
それから、イエスさまはよみがえられ、天国のいえへ、もどられたのですね。もし、あなたがイエスさ
まを信じ、ゆるしてくださいますとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるしてくださいます！イエスさま
いま ところ き なか す
は、今、あなたの所へ来て、あなたのところの中に住んでくださいます。そして、いつまでもイエスさ
まといっしよに生きることができますよ。

もし、あなたが、これがほんとうだと信じるなら、神さまにこう言ってくださいます。

あい かみ わたし かみ しん ひと わたし つみ な
愛す神さま、私は、あなたが神さまと信じます。あなたは人となり、私たちの罪のために亡くなって
くださいました。そして、よみがえって、いま生きて
いらっしゃいます。どうか、私のところの中に来て、罪をゆるしてくださいます。それで、私は今、あたら
しい命をいただけます。そして、いつか、あなたの所へ行き、いつまでもあなたといっしよにいるこ
とができるのです。あなたにしたがえますよう、あなたの子として生きることができますよう、たすけて
くださいます。アーメン

せいしょ かみ ふくいんしょ
まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましよう！ ヨハネによる福音書3：16

